

LEAKATOR 10

HT-4550 取扱説明書

もくじ	ページ
はじめに	2
安全上の注意	2
特徴	2
電池について	3
各部の名称	3
操作の仕方	4
メンテナンス	6
トラブルシューティング	8
仕様	9
保証	10



このたびはホダカテスト® HT-4550をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さい。読み終わった後は大切に保管して下さい。

はじめに

■ 安全上の注意

この検知器を正しくご使用いただくために、この項は必ずお読み下さい。

⚠ 注意

人がけがをしたり、財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

- LEAKATOR10 はガスの検知だけを目的としてご使用下さい。
- この検知器は、直火をあてたり、高熱の熱付近では使用しないで下さい。
- この検知器を放り投げたり、落としたりしないで下さい。
- 絶対に分解・改造等を行わないで下さい。
- 高温、多湿な場所での保管は避けて下さい。
- ガスライター等の高濃度のガスで動作確認をしないで下さい。センサが故障する可能性があります。
- この機器は防滴、防水ではありません。結露、浸水等で過熱や発煙する可能性があります。
- この検知器は、水中や水に濡れた状態では使用しないで下さい。
- プローブは許容温度範囲を超え使用しないで下さい。壊れることがあります。
- 危険地帯での出火を防ぐために、電池交換、センサ交換、センサ取付けレジスターの交換などのメンテナンス作業を危険だと思われる地帯で行わないで下さい。

■ 特徴

LEAKATOR10 は本質安全防爆構造で、電池電源のポータブル型ガス検知器です。この検知器は熱機器のサービスやガス漏れのピンポイントでの検査、住居や工業用設備でのガス試験に最適です。

- ・赤色 LED ランプ 10 個とスピーカーでガスの割合を知ることができます。
- ・LED ランプは、電源 ON、センサ作動、電池電圧低下の 3 つの状況を示します。
- ・530mm のフレキシブルプローブがついています。
- ・スクロールで ON/OFF が出来、片手での操作が可能です。
- ・センサは約 5 年の寿命です。
- ・電池は正常な使用状況で 30 時間も持ちます。
- ・メタンの検知濃度は最低約 20ppm。加えて以下のガス、気体ガスの検知が可能です。

アセトン エタノール 工業用溶剤 アセチレン 塗料シンナー
ガソリン プロパン ベンゼン ヘキサン ナフサ ブタン 水素 天然ガス

■ 電池について

⚠ 危険地帯では交換しないで下さい。



図 1

電池カバーを外す。1.5V 単2サイズのアルカリ電池 5 つを方向に注意して図 1 のように入れて下さい。その後カバーを取付けて下さい。

■ 各部の名称

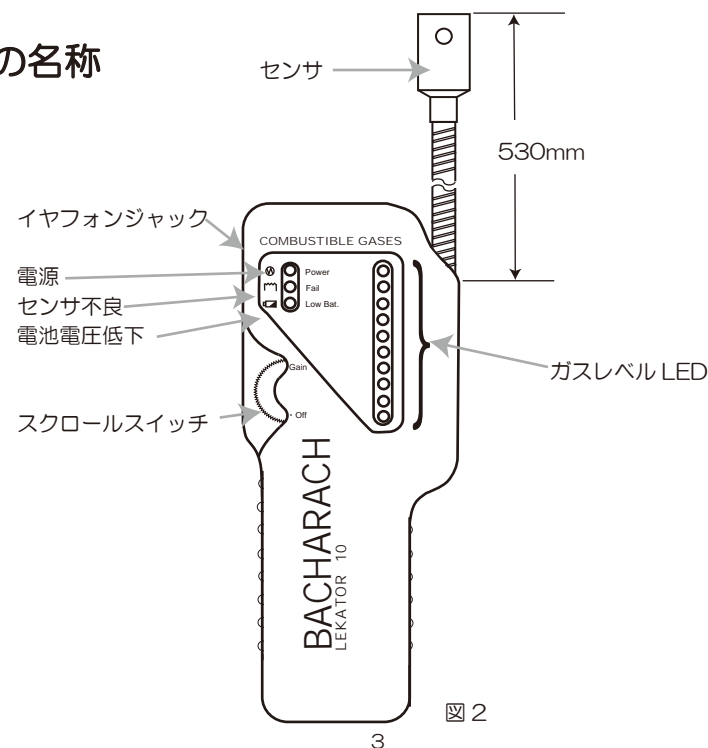


図 2

操作の仕方

①電源オン

スクロールスイッチを時計回りにカチッと鳴るまで回して電源を入れて下さい。(図 2)

次に以下を確認して下さい。:

- 電源 LED ランプの点灯。
- 警告ランプが点灯するかもしれませんが、センサが良好でソケットに正確に取り付けられていれば、数秒で消えます。
- もし電池電圧低下 LED ランプが点灯したら、電池の交換をして下さい。

検知器が安定したらスクロールスイッチを回して、ガスレベル LED をオフにして下さい。この調整はリークチェックを行う環境と同じ環境で行って下さい。

これで準備完了です。

②リークチェック

検知器の作動確認のためには可燃ガス（例えば、天然ガスのバーナからのガスと空気のミックス）をサンプリングして下さい。もし LED ランプ点灯やピープ音の反応がなければ、トラブルシューティング (P.8) を参照して下さい。



重要: 過剰なガスを吸引した場合、センサの反応が低くなります。テストをした後は ON にしたままセンサが安定するまで数分待機して下さい。

サンプリングしたいエリアにプローブの先端をもって行き、検知します。

検知器のガス濃度に対する感度はスクロールスイッチで調整することができます。時計回りに回すと感度が上がり、反時計回りに回すと感度は下がります。

感度の調整は広範囲に渡る漏れがある場合に、漏れ箇所を絞るのに便利です。

例えば、リーケータ 10 の LED ランプが 1 個もしくは 2 個点灯するまで時計回りにスクロールスイッチを回し、検知を開始します。もし広い範囲に渡るガス漏れを検知したら LED ランプが数多く点灯するので、LED ランプが消えるまでスクロールスイッチを反時計回りに回します。検知を続け、漏れ源に近づくにつれて再度 LED ランプが点灯しますので、再びスクロールスイッチを回して LED ランプを消します。この手順を漏れ箇所が見つかるまで、必要なだけ行います。

③イヤフォン

イヤフォンは騒音のひどい環境下で検知する時に使用することをお勧めします。検知器の横側に差込口があるので、ご使用下さい。

④電源オフ

スクロールスイッチを半時計回りにカチッと鳴るまで回して下さい。電源オフの前にエアパージの必要はありません。

メンテナンス



注意！ センサ、センサ取付け用レジスタを危険地帯で交換しないで下さい。

LEAKATOR10は定期的に校正の必要はないので、メンテナンスの必要も余りありません。もし3ヶ月以上使っていなかったら、センサのウォームアップのため、検知器の電源を入れた後、数分間新鮮な空気にさらして下さい。

不具合が起こったらトラブルシューティング (P.8)を参照して下さい。

■センサ交換



注意！ センサとレジスタは届けられた時の組み合わせで使用して下さい。
センサとレジスタをミックスしないで下さい。

■センサ交換に必要なアイテム

- 小型・中型のドライバー
- ワイヤークッター
- 交換用センサと取付け用レジスタ

■手順

- ① 電源を切る。
- ② 小型のドライバーでセンサをソケットから取り外す。(図3)
- ③ 電池カバーを外す。
- ④ 古いレジスタを取り外す。(図4)
- ⑤ 新しいセンサの取り付け用レジスタをいれ、その後レジスタのリードを切り、電池カバーについている型を使用して曲げる。(図5) リードを短く切りすぎると機能しない場合があるので注意して下さい。
- ⑥ 新しいレジスタをプリント基板に入れ、プローブの先に新しいセンサを差し込む。(センサの6つのピンとソケットはシンメトリーなので、センサは2方向に差し込むことができます。ソケットはどの方向に差し込まれてもよいようにワイヤーがついています。)
- ⑦ 電池カバーをつける。
- ⑧ 検知器の試験をする(操作の仕方 2 参照)



図3 センサの取り外し

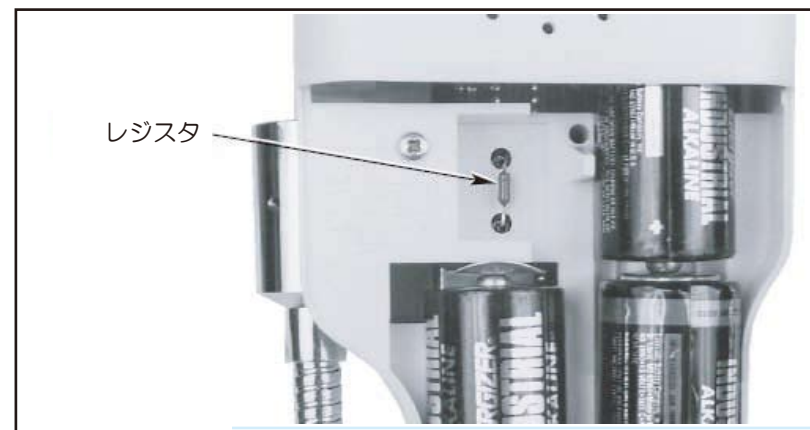


図4 レジスタの位置

レジスタのリードを図のように適切な長さにカットして、ここで切る。

注意：プラスチックのクリップガイドは最小の長さを示しています。レジスタのリードを短く切りすぎると、検知器が機能しない場合があります。

リードをカットした後で、型を曲げるのに使用して下さい。

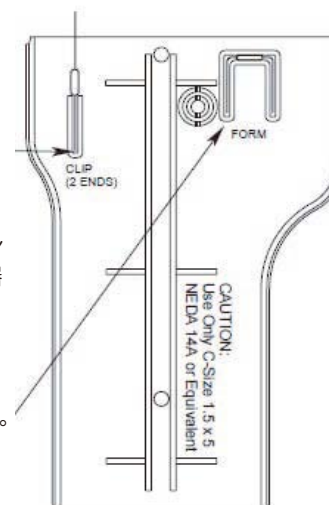


図5

トラブルシューティング

LEAKATOR10はトラブルが起こったときはフロントケースのLEDランプで確認することができます。(図2参照)

●不具合LEDが点灯したら

→センサが正しく接続されているか確認して下さい。正しく接続されていない場合は接続をし直し、それでも良くならないときは、“メンテナンス センサ交換”にしたがってセンサの交換をして下さい。

●電池電圧低下LEDが点灯したら

→すぐに電池の交換をして下さい。(P3.電池について参照)

このLEDが点灯していても、検知器は電池電圧が完全になくなるまで数時間は作動します。

●検知器がガスに反応しない

→不具合が直るまで以下のことを確認して下さい。

- ・センサが正確にソケットにはまっているか確認して下さい。
- ・センサ不良LEDランプが点灯していなくても、センサを交換して下さい。

仕様

製品名	リーケータ 10
製品型式	HT-4550
検知対象ガス	メタン アセトン エタノール 工業用溶剤 アセチレン 塗料シンナー ガソリン プロパン ベンゼン ヘキサン ナフサ ブタン 水素 天然ガス
センサ	半導体式
センサ採気方法	拡散式
センサ寿命	約5年(環境条件、使用条件等により異なる場合があります)
立ち上げ時間	約10秒
検知濃度	約20ppm(メタンガス検出時)
検知表示	10個のLED及びビーブ音の変化
電源	単2アルカリ乾電池×5本
電池寿命	約30時間(環境条件、使用条件、保存期間、電池メーカーにより異なる場合があります)
安全性	UL913 本質安全防爆構造 Class 1 Division 1 Groupe A, B, C, D CEマーク
作動環境	温度 -5°C~+54°C 湿度 10%~90% (ただし結露の無いこと)
プローブ長	530mm フレキシブルホース
本体寸法	W90mm×H216mm×D48mm
重量	0.75kg(電池込み)
付属品	単2アルカリ乾電池×5本 ハードケース ストラップ

●この仕様書は改良のため予告無く変更することがあります。

保証

■ 保証

- 保証期間 : お買い上げいただいた日から 1 年
- 保証書 : ご購入後すぐに同封の保証書受付用紙にご記入の上、FAXにてご返信ください。
その後正式な保証書をお送りさせていただきます。
保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証 : 保証期間内に取扱説明書に従って正常な使用状態にてご使用されていて故障した場合には、保証書記載内容に基づき無償修理を行います。
故障した場合は、校正・修理依頼書にご記入の上、保証書を添付してご送付下さい。
製品の誤った使用方法による故障・事故またはお客様や第3者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
保証に関しまして、国内一海外間の輸送費は負担いたしかねますので、予めご了承下さい。

ホダカ株式会社 サービスセンター

フリーダイヤル 0120-091940

受付時間：月曜日～金曜日 9時～17時

お受けする内容

- 1年以内の無償サービス依頼
- 修理依頼

HODAKA
Saving energy

ホダカ株式会社

〒535-0031 大阪府大阪市旭区高殿 1-6-17 E-mail ht@hodaka-inc.co.jp

TEL.06-6922-5501 FAX.06-6923-1617 U R L http://www.hodaka-inc.co.jp

ホダカ株式会社

〒535-0031 大阪府大阪市旭区高殿 1-6-17

TEL 06-6922-5501 FAX 06-6923-1617

Emal: ht@hodaka-inc.co.jp

URL <http://www.hodaka-inc.co.jp>